



Lightwinder Commander V2 Ver.2.4.5, Ver.2.4.6

リリース・ノート

オタリテック株式会社

2023年4月21日

[Ver.2.4.5]

Lightwinder Commander V2 (以下 LwcV2) Ver.2.4.5 をリリースいたしました。Ver.2.4.4 からの変更内容は下記の通りです。
※ 対応 OS は Windows 10 または Windows 11 の 64 ビットバージョンのみとなります。

1. Windows 11 対応

LwcV2 Ver.2.4.5 は同 Ver.2.4.4 を現時点での最新環境でコンパイルし直した Windows 11 対応版になります。

なお、インストール後、起動しようとする際「VCRUNTIME140_1.dll が見つからないため、コードの実行を続行できません。プログラムを再インストールすると、この問題が解決する可能性があります。」などのメッセージが表示され、強制終了となる場合は、LwcV2 Ver.2.4.5 をインストールしたフォルダ (通常は C:\Program Files\Otaritec\LwcV2_245) にある vc_redist.x64.exe を実行後、LwcV2 を再起動してください。

2. ドライバー・ソフトウェアの変更

上記の通り Windows 11 対応とするのに伴い、以下のドライバー・ソフトウェアについても現時点の最新バージョンに変更しています。

- ・ インストール・フォルダに展開される USB⇄シリアル変換ドライバー (FTDI フォルダ)
- ・ ツール・メニューから起動される旧タイプ・ dongle 用ドライバー・インストーラー

[Ver.2.4.6]

Lightwinder Commander V2 (以下 LwcV2) Ver.2.4.6 をリリースいたしました。Ver.2.4.5 からの変更内容は下記の通りです。
“アプリケーション・エラー” とは「アプリケーションのコンポーネントで、ハンドルされていない例外が発生し...」で始まるメッセージの記されたダイアログボックスが表示されるエラーを指します。

1. 修正された不具合

1-1 コメントリー等ボックスの情報を含む設定ファイルを開くと Warning! が表示され、LWB 本体に設定をロードすることができない

備考: Warning! は「(行 ○○)チャンネル No.またはチャンネル数の値が範囲外です。」というメッセージです。

1-2 LwcV3 (LWB-24/72 用 GUI アプリケーション) 用の設定ファイルを開くとアプリケーション・エラーが発生

備考: LwcV2 Ver.2.4.6 では LwcV3 用設定ファイルは開かない(「開く」を実行しても反応しない)ように修正しています。

1-3 ヘルプ・メニューの「最新版の有無をチェック」をクリックすると Warning! が表示される

備考: Warning! は「オタリテック・ウェブサイト上のファイルにアクセスできませんでした」というメッセージです。ウェブサイトとの連携機能は既に終了しており、LwcV2 Ver.2.4.6 では当該メニューを削除しています。

以上